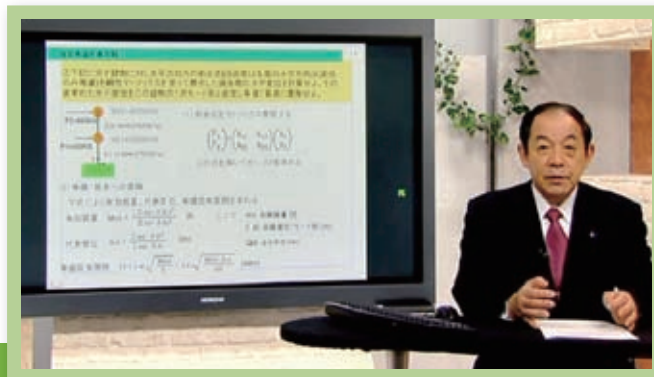


# 構造設計 一級建築士

## 構造設計一級建築士とは

平成20年11月28日に施行された新建築士法により、平成21年5月27日以降、一定規模以上の建築物の構造設計については、構造設計一級建築士が自ら設計を行うか若しくは構造設計一級建築士に構造関係規定への適合性の確認を受けることが義務付けられました。構造設計一級建築士の資格を取得するには、原則として、一級建築士として5年以上構造設計の業務に従事した後、国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う講習の課程を修了することとされております。



構造設計1級建築士受験に向けての対策補強に役立つ。  
専任、特任講師(構造設計業界のスペシャリスト)による解りやすい講義。  
構造計画の重要性再確認、手計算による概算値の算定法を学べる。  
講義内容・資料のPDF出力が可能。

## 学習形態

### 通学(教室・個別)

各学校にて決められた日時に、教室の大型モニターで複数の方と一緒に学習する「教室型学習」と、自分のライフスタイルに合わせて受講時間を設定し、誰にも邪魔されず集中して学習できる「個別型学習」があります。



### 大事なポイントがわかる、理解しやすい「映像講義」

様々な研究・分析、試行錯誤を重ねてきた日建学院の映像講義は、長年にわたって蓄積されてきたノウハウやポイントが詰まった講義です。

- POINT 1** **大事なポイントを効果的に学べる。**  
映像講義は、全て一流講師陣をはじめとするプロ集団が制作。大事なポイントがわかりやすく、要点を掴みやすい講義です。
- POINT 2** **理解度・想起度が高い図表や動画を使用。**  
講義内容の理解度をより高めるため、日建学院の映像講義には図表等がふんだんに取り入れられています。
- POINT 3** **全国どこで受けても変わらないクオリティ。**  
映像講義は、常に安定した高い学習効果をもたらす、全国共通で同一内容の講義を受講していただけます。  
※一部開講していない校があります。詳細はご希望の日建学院までお問い合わせください。



## わかりやすい「教材テキスト」

教材として下記書籍を使用いたします。

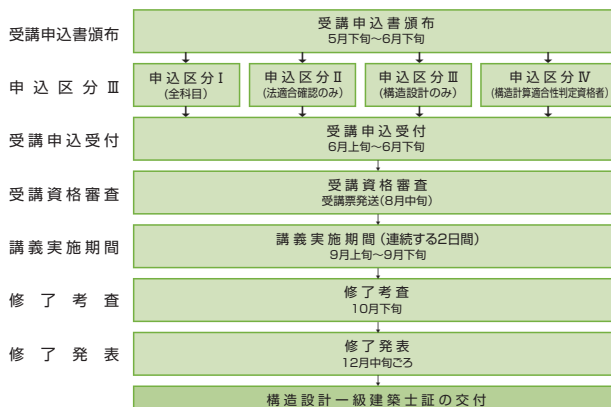
- 「構造設計1級建築士 修了審査対策講座テキスト」
- 「構造設計1級建築士テキスト」

※テキスト類は変更になる場合があります。  
※教材写真は過年度のものであります。



## 講習日程

構造設計一級建築士の資格取得まで(例年)



まずはガイダンス動画へ [Go!](#)   

日建学院サイト構造計算一級建築士ページの「ガイダンス動画」より視聴してください。

# 構造設計 一級建築士

本科コース・問題解説コース



## 講座概要

構造設計一級建築士 本科コース
構造設計一級建築士 問題解説コース

講義回数	講義総時間	学 費
59回	約52時間	300,000円+税
21回	約30時間	180,000円+税

## 本科コース カリキュラム



回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	オリエンテーション	1月27日	●	—

### 法適合

[2007年度建築基準法改正の概要] [1時間]

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	2007年度建築基準法改正の概要	1月27日	●	—

### 構造設計

1. 基礎講義 「マトリックス法による静的、動的解析」 [1時間]

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	マトリックス法による静的、動的解析	1月27日	●	—

2. 設計講義 「部位毎の構造計算方法や荷重計算法など基本項目」 [3時間]  
2-1. 共通

第1回	地震力	1月27日	●	—
第2回	風圧力	1月27日	●	—
第3回	現場造成杭の設計	1月27日	●	—
第4回	直接基礎の設計	1月27日	●	—

2-2. RC造

第1回	RC造床スラブと小梁	1月27日	●	—
第2回	RC造仮定断面	1月27日	●	—

2-3. S造

第1回	S造床スラブと小梁	1月27日	●	—
第2回	S造仮定断面	1月27日	●	—

3. 「露出型柱脚の設計」 [50分]

第1回	露出型柱脚の設計	1月27日	●	—
-----	----------	-------	---	---

4. 「鉄骨曲げ応力度」 [50分]

第1回	鉄骨の許容応力度	1月27日	●	—
-----	----------	-------	---	---

5. 「SRC造」 [50分]

第1回	SRC部材の設計	1月27日	●	—
-----	----------	-------	---	---

6. 「木造」 [3時間]

第1回	木造軸組構法の設計	1月27日	●	—
第2回	木造混構造(1階S造)の設計	1月27日	●	—
第3回	木造混構造(1階RC造)の設計	1月27日	●	—

7. 耐震診断 [1時間30分]

第1回	耐震診断の概要	1月27日	●	—
第2回	木造住宅の耐震診断	1月27日	●	—

8. その他の設計法 [6時間30分]

第1回	限界耐力設計法	1月27日	●	—
第2回	エネルギー法	1月27日	●	—
第3回	免震建物の設計法	1月27日	●	—
第4回	壁式鉄筋コンクリート造の設計	1月27日	●	—
第5回	S造構造図の作成	1月27日	●	—
第6回	RC造構造図の作成	1月27日	●	—

### 構造計画

1. 構造計画演習 [3時間] 限られた時間内で解答作業を完了するトレーニング

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	確認問題解説 S造低層	1月27日	●	—
第2回	確認問題解説 RC造高層	1月27日	●	—
第3回	確認問題解説 S造高層	1月27日	●	—

2. 建築構造士-過去問題解説 [8時間30分] 過去に出題された建築構造士の問題に対する解答例とその解説

第1回	2006年 A.高層系課題	1月27日	●	—
第2回	2006年 B.低層系課題	1月27日	●	—
第3回	2005年 A.高層系課題	1月27日	●	—
第4回	2005年 B.低層系課題	1月27日	●	—
第5回	2004年 A.高層系課題	1月27日	●	—
第6回	2004年 B.低層系課題	1月27日	●	—
第7回	2003年 A.高層系課題	1月27日	●	—
第8回	2003年 B.低層系課題	1月27日	●	—
第9回	2001年 B.低層系課題	1月27日	●	—

\*ポイント/ 1.課題の解説、2.構造計画について、3.仮定荷重について、4.応力計算について、5.断面検討について、6.設計方針・構造計画について、7.総括ポイント

### 受験対策

1. 基礎理論の解説 [1時間30分]

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	基礎理論の解説	1月27日	●	●

2. 2008年7月 修了考査 解答例の解説 [1時間20分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 4枝折一問題 解答例	1月27日	●	●

3. 2008年11月 再考査 問題概要の分析とその解説 [1時間20分]

第1回	再考査 問題概要の分析とその解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 4枝折一問題 解答例	1月27日	●	●

4. 2009年3月 修了考査 解答例の解説 [3時間]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 4枝折一問題 解答例	1月27日	●	●

5. 2009年10月 修了考査 解答例の解説 [2時間30分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 4枝折一問題 解答例	1月27日	●	●

6. 2010年10月 修了考査 解答例の解説 [2時間30分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 4枝折一問題 解答例	1月27日	●	●

7. 2011年10月 修了考査 解答例の解説 [2時間30分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 記述式問題 解答例	1月27日	●	●

8. 2012年10月 修了考査 解答例の解説 [2時間30分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 記述式問題 解答例	1月27日	●	●

8. 2013年10月 修了考査 解答例の解説 [2時間30分]

第1回	修了考査 解答例の解説	1月27日	●	●
第2回	修了考査 記述式問題 解答例	1月27日	●	●

### 受験対策II

1. 模擬考査問題解説 [3時間]

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	模擬考査 問題	1月27日	●	●
第2回	断面計算問題	1月27日	●	●

### 受験対策III

1. 理解度確認問題 [約4時間]

回数	項目	配信開始	本科コース	問題解説コース
第1回	法適合確認(文章問題)	4月予定	●	●
第2回	構造計算(計算問題)	4月予定	●	●

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター

0120-243-229

受付 / AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

URL <http://www.ksknet.co.jp/nikken/>

E-mail [nikken@to.ksknet.co.jp](mailto:nikken@to.ksknet.co.jp)

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1

校名

担当者